

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R3-12号)

令和3年9月28日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和3年9月27日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

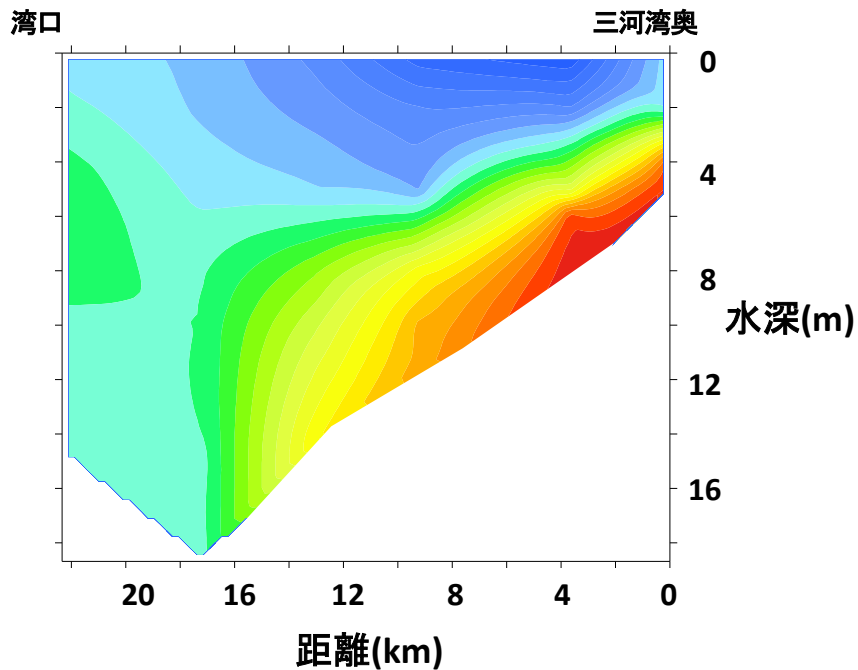
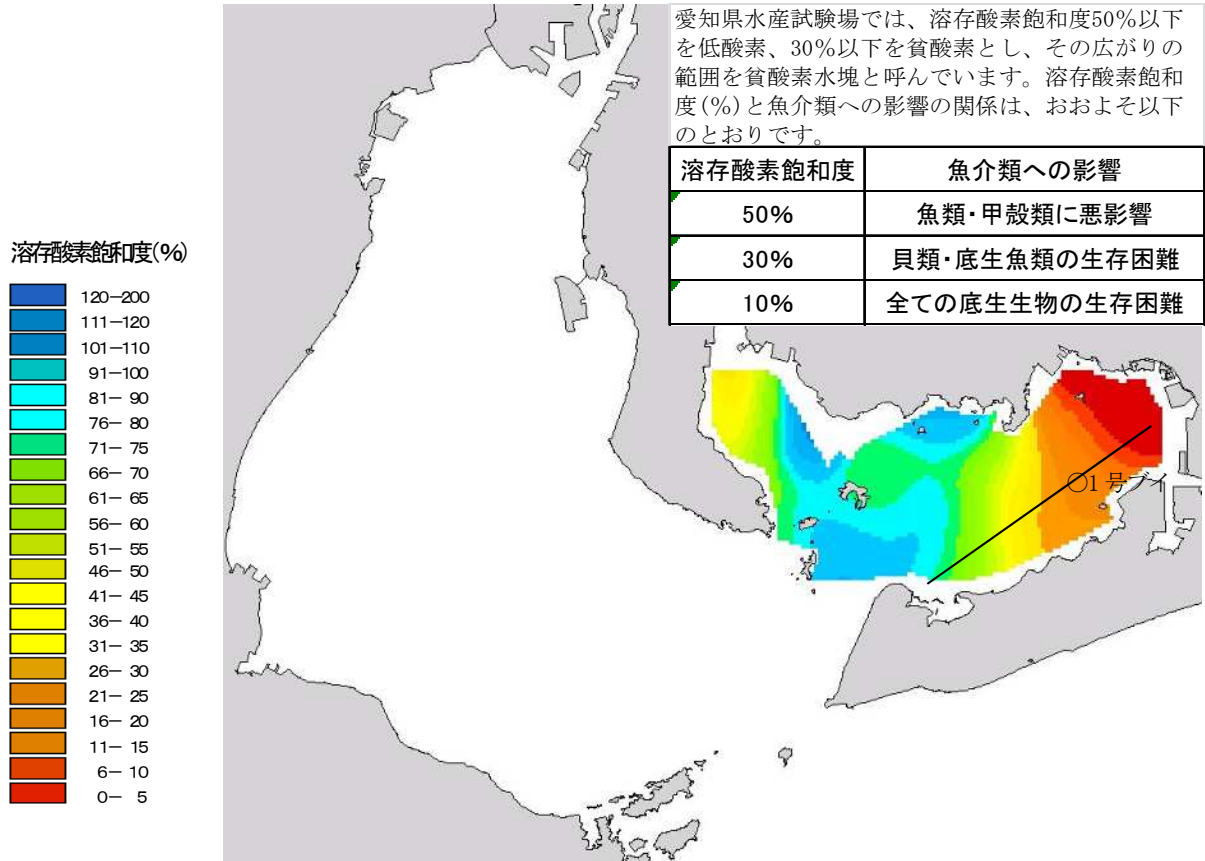


図1 三河湾(9月27日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)  
(愛知県「へいわ」調査)

### 三河湾

9月27日の調査結果を図1に示しました。渥美湾では湾奥で溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊が確認されました。一方で、渥美湾湾央、知多湾では貧酸素水塊は見られませんでした。前回調査時(図3)と比較して、貧酸素水塊の面積が減少しています。

三河湾海況自動観測ブイ(蒲郡沖、1号ブイ)のデータを見ると、9月19日以降、貧酸素水塊は海底から約3~5mの範囲で確認されましたが、9月25、26日に縮小しています。25、26日は蒲郡市で最大瞬間風速9m/s以上の東風が観測されていることから、海水が上下混合し貧酸素水塊が縮小したことが考えられます。

表底層の密度差が小さく貧酸素水塊が湧昇しやすい状況にあります。また、台風の影響による強風が予想されているため苦潮に注意が必要です。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	24.1~25.5	23.9~30.1
底層	24.4~24.9	29.5~31.4

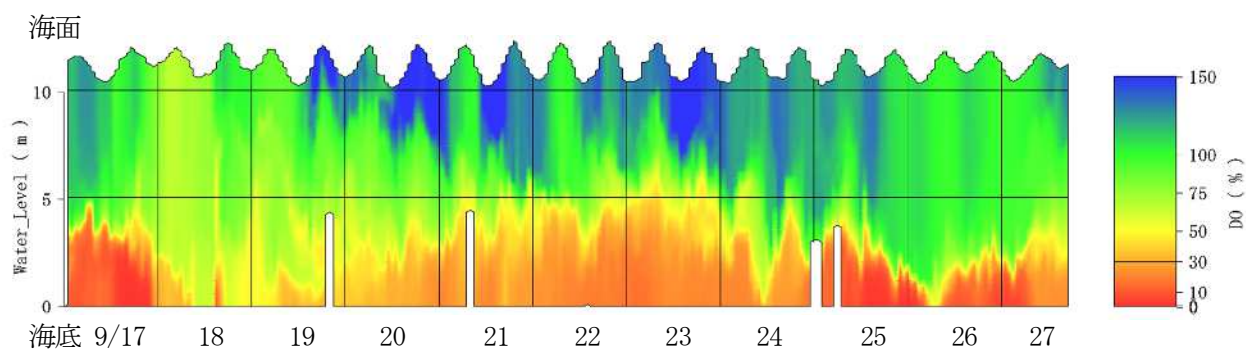


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ)

### 参考

前回調査時の三河湾底層の溶存酸素状況

溶存酸素飽和度(%)

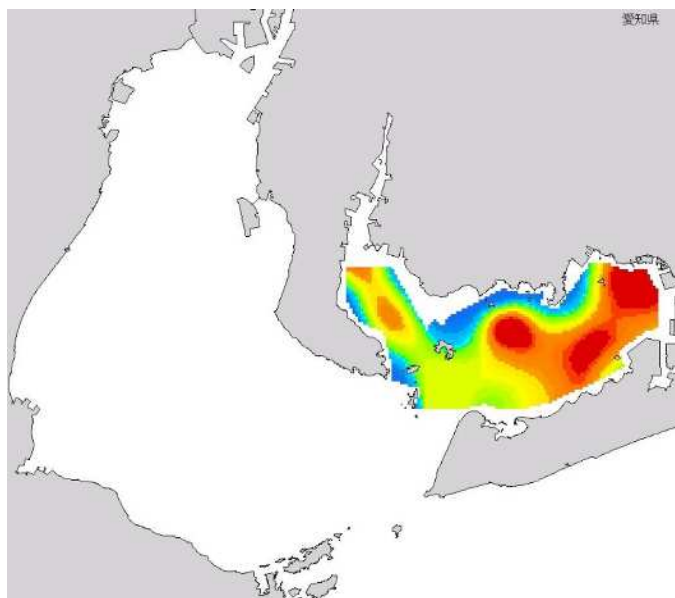
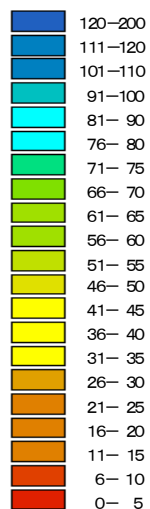


図3 三河湾(9月17日)